

2020年 関東東北産業保安監督部東北支部 管内の液化石油ガス一般消費者等事故について

令和3年5月
関東東北産業保安監督部
東北支部保安課

2020年に発生した「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に係る事故（以下「LPガス事故」という。）の概要は以下のとおりです。なお、LPガス事故は、高圧ガス保安法（液化石油ガス保安規則）に基づき報告されます。

また、今後、事故原因の特定等による変更を行う場合があります。

〈全国のLPガス事故発生状況〉

- ・2010年以降の全国における事故件数は、140件（2016年）から260件（2012年）の間で推移している。
- ・2020年の事故件数は192件であり、2019年の202件から10件の減少となった。
- ・死者数は1人であり、2019年の0人から1人の増加。負傷者数は29人で、2019年の32人から3人減少した。なお、負傷者数については、6年連続で減少しており、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（以下、「液石法」という。）が公布された昭和42年以降最も少ない人数であった。
- ・A級事故が1996年12月の沖縄県でのCO中毒事故（死者5人）以降24年ぶりに1件発生した。（死者数1人、負傷者数19人）
- ・CO中毒事故は2019年の液石法公布後初の0件に続き2020年も0件であった。

（表－1、図－1参照）

〈東北支部管内のLPガス事故発生状況〉

- ・2010年以降の東北支部管内における事故件数は、11件（2020年）から50件（2012年）で推移している。なお、2012年は、大雪による雪害事故が多発し50件の事故のうち32件が雪害事故であった。
- ・2020年の事故件数は11件で、2019年の15件から4件の減少となった。
- ・死傷者数は21人で、2019年の3人から18人増加した。死者数は、4年連続0人を続けていたが、1人となった。
- ・負傷者を伴う事故は、福島県郡山市で発生した漏えい爆発・火災（死者1人、負傷者数19人）及び宮城県仙台市で発生した漏えい火災発（負傷者数1人）の2件であった。
- ・CO中毒事故は2017年以降4年連続発生していない。
- ・原因者別に見ると、他工事業者、設備工事業者による事故が4件（36.4%）と最多であり、以下、販売事業者、保安機関による事故が3件（27.3%）、一般消費者等及びその他による事故が各2件（各18.2%）となっている。なお、雪害による事故は、例年に比べ暖冬であったことから0件であった。
- ・現象別に見ると、漏えいが9件と全体の81.8%を占め、続いて、漏えい火災及び漏えい爆発・火災が各1件（各9.1%）となっている。

（表－1、図－1、表－2参照）

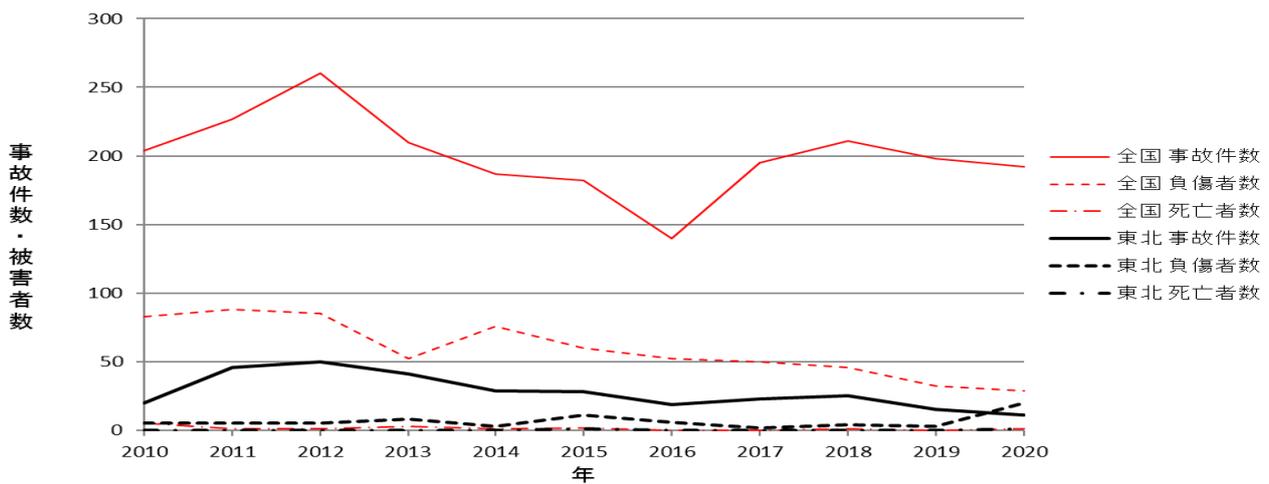
【A級事故】①死者5名以上のもの。②死者及び重傷者が合計して10名以上のものであって、①以外のもの。③死者及び負傷者（軽傷者含む）が合計して30名以上のものであって、①及び②以外のもの。④爆発・火災等により大規模な建物又は構造物の破壊、倒壊、滅失等甚大な物的被害（直接に生じる物的被害の総額が概ね5億円以上）が生じたもの。⑤大規模な火災又はガスの大量噴出・漏えいが進行中であって、大きな災害に発展する恐れがあるもの。⑥その発生形態、影響程度、被害の態様（第三者が多数含まれている場合、テロによるもの等）等について、テレビ・新聞等の取扱い等により著しく社会的影響・関心が大きいと認められるもの。

表－１ 年別事故発生件数・被害者数の推移

| 年 | | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|----|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 全国 | 事故件数 | 204 | 227 | 260 | 210 | 187 | 182 | 140 | 195 | 212 | 202 | 192 |
| | (B級事故以上) | (6) | (3) | (3) | (3) | (2) | (4) | (1) | (0) | (1) | (1) | (1) |
| | (CO中毒事故) | (8) | (10) | (8) | (4) | (3) | (6) | (9) | (3) | (7) | (0) | (0) |
| | 死亡者数 | 5 | 1 | 1 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | 負傷者数 | 83 | 88 | 85 | 52 | 76 | 60 | 52 | 50 | 46 | 32 | 29 |
| 東北 | 事故件数 | 20 | 46 | 50 | 41 | 29 | 28 | 19 | 23 | 25 | 15 | 11 |
| | (B級事故以上) | (0) | (0) | (1) | (0) | (0) | (1) | (0) | (0) | (0) | (0) | (1) |
| | (CO中毒事故) | (1) | (0) | (1) | (0) | (0) | (0) | (2) | (0) | (0) | (0) | (0) |
| | (雪害事故) | (4) | (32) | (32) | (24) | (16) | (16) | (4) | (6) | (16) | (4) | (0) |
| | 対全国比 (%) | 9.8 | 20.3 | 19.2 | 19.5 | 15.5 | 15.4 | 13.6 | 11.8 | 11.8 | 7.4 | 5.7 |
| | 死亡者数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 負傷者数 | 5 | 5 | 5 | 8 | 3 | 11 | 6 | 2 | 4 | 3 | 21 |

注：(B級事故以上)及び(CO中毒事故)は事故件数の内数。負傷者にはCO中毒事故の症者を含む。

図－１ 年別事故件数・被害者数の推移



【原因者別】

| 原因者別 | 件数 | 割合 |
|--------------|----|--------|
| 雪害 | 0 | 0.0% |
| 他工事業者、設備工事業者 | 4 | 36.4% |
| 一般消費者等 | 2 | 18.2% |
| 販売事業者、保安機関 | 3 | 27.3% |
| その他 | 2 | 18.2% |
| 合計 | 11 | 100.0% |

【現象別】

| 現象別 | 件数 | 割合 |
|----------|----|--------|
| 漏えい | 9 | 81.8% |
| 漏えい爆発 | 0 | 0.0% |
| 漏えい火災 | 1 | 9.1% |
| 漏えい爆発・火災 | 1 | 9.1% |
| CO中毒 | 0 | 0.0% |
| 合計 | 11 | 100.0% |

注：合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合あり。